

7. 2 k V真空遮断器 概略仕様書

1. 適用規格

電気学会電気規格調査会標準規格交流遮断器 JEC-2300-2010, および開閉装置一般要求事項 JEC-2390-2013 (以下 J E C という) による。

2. 用途, 単三相別, 屋内外別

配電線用, 三相, 屋内用

3. 操作方式

電動バネ操作方式または電磁操作方式とする。

4. 定格

定格電圧等	遮断器の定格電圧 (k V)	7. 2
	使用回路の公称電圧 (k V)	6. 6
主回路の耐電圧	雷インパルス (k V)	6 0
	短時間商用周波 (k V 実効値)	2 2
定格電流等	定格電流 (A)	6 0 0
	定格遮断電流 (k A)	1 2. 5
	定格遮断時間 (サイクル)	5
	定格投入電流 (k A)	3 1. 5
	定格短時間耐電流 (k A) ※1	1 2. 5
定格周波数 (H z)		5 0
動作責務※2		A・B

上記以外の定格事項については, J E C による

※1 指定電流を2秒間遮断器に通じても異常の認められないこと

※2 O- (1.5秒) -CO- (1.5秒) -CO (O:開, C:閉)

5. 性能および構造

(1) 表面のじんあいなどに対する耐電圧

主回路対地間汚損耐電圧値は6.9 k Vとし, 遮断器の表面絶縁部分は, 常規使用状態において付着する塵埃などにより使用上支障のある絶縁低

下を生じてはならない。

(2) 汚損条件

別途指定する。

(3) がいし・がい管類

がいし・がい管類は所要の電氣的・機械的・熱的な各特性が優良なもので長時間使用できるものでなければならない。

(4) 操作・制御回路構造

操作・制御に必要な回路・部品はすべて操作・制御箱内に設ける。閉路用および開路用制御コイルは長時間の使用により絶縁性能の劣化, 形状の変化, 振動による誤動作などがなく, 動作時に十分な応動性のある構造でなければならない。また, 制御回路内に発生するサージにより回路内外に不具合があってはならない。なお, 各部の部品は容易に取替えが行えるものとする。

(5) 開・閉極の不揃いおよび閉極時間

開・閉極の不揃い時間0.006秒以内, 閉極時間0.7秒以内とする。

(6) 各種表示器

開閉状態を確認できる機械的表示装置ならびに4桁以上の動作回数が表示できる表示器を見やすい位置に取り付けるものとする。

6. 付属品

別途指定する。

7. 試験

J E Cならびに当社の指定する工場試験, 現地試験項目を実施する。

以上